



仙台市立木町通小学校



明治6年開校 創立148周年



松野幸樹会長と原新太郎校長先生 (注: 漫才コンビではありません)

木町通小学校は、明治6年7月4日に「四番小学校」として北六番丁(土橋通新坂通中間南側)に開校し、明治9年4月に現在地に移転、校名を「培根小学校」と改称しました。昭和22年4月1日に「仙台市立木町通小学校」と改称。令和5年には開校150周年を迎える歴史ある小学校です。

「小学校で人としての基礎となる根に十分栄養を与え鍛えることで、将来その根の力が枝葉にまで達し大きな実りをもたらす」という意味の『培根達支』の精神を校訓として引き継ぎ、子どもたち一人一人が『きまち宣言』を目標とし、元気いっぱい学校生活を送っています。

☺・☺・☺宣言

☺もちのよい笑顔! ☺っすくな心! ☺から強い身体!



校木『イチョウ』

校舎前にそびえ立つ2本のイチョウは杜の都仙台市の「名木古木88選」に選ばれており、開校当時からずっと木町通小学校の子どもたちを見守り続けているシンボルツリーです。



令和元年度『PTA花火まつり』

コロナ禍でも子どもたちのために出来ること

コロナ禍という先が見通せない状況の中、PTAとして子どもたちのために何が出来るかを日々模索し続けています。

様々な制限により中止せざるを得なかった活動もありますが、その反面、工夫を凝らし、「コロナ禍だからこそ出来たこと」もありました。

20年の歴史ある伝統行事『PTA花火まつり』は、3密を避けるための対策として3部入れ替え制とするなど開催方法を見直し、安全に楽しめる『校庭で手持ち花火を楽しむ会』として企画し開催しました。

ボランティアスタッフをはじめとする多くの方々のご協力により、たくさんの子どもの笑顔が溢れるイベントとなりました。



令和2年度『校庭で手持ち花火を楽しむ会』

『体操着おゆすり会』

以前は対面式で開催し、早い者勝ちの先着順としていた『体操着おゆすり会』。

3密を避けるため、申し込み制の抽選式に変更し実施したところ、「対面式よりも公平感があって、とてもいいですね!」とご好評いただき、また、綺麗にラッピングしての体操着のお渡しも、「プレゼント感があって、ハッピーな気持ちになりました。」との感想が寄せられました。

今後は抽選式がスタンダードになるかもしれませんね♪



木町通小学校PTAでは、その他にも、子どもたちの安全を守るための『朝の交通安全指導』や『一斉下校時の見守り』などの活動を継続して実施しています。

学校・保護者・地域が力を合わせ、子どもたちの健やかな成長をこれからも見守り続けます。

木町通小学校キャラクター『きまっちー』イチョウの木がモチーフ。あいさつ運動などのキャラクターとして用いられ、子どもたちに親しまれています。

